

たか し



学校運営協議会 E-Mail : takashics2020@gmail.com

～ 生き方を伝える ～

生活指導主幹 山口 悠介

6月が終わりましたが、まだまだ蒸し暑い日々が続いています。梅雨明けが待ち遠しい今日この頃ですが、子供たちは元気に学校生活を送っています。

さて、本校では、令和4年度から杉並区教育ビジョンに掲げられている「みんなのしあわせを創る杉並の教育」を具現化するための一環として「生き方教育」を実施しています。この活動は、高井戸第四小学校独自の教育活動です。

年間6回行われる授業の中で、教員やゲストティーチャーが各クラス（担任しているクラス以外）に一人ずつ入り、「生きる」について様々な授業を実践しています。「生き方」、「生きがい」、「生き生きと」、「楽しく生きる」、「ルールを守って生きる」、「友達を大切に生きる」など様々な「生きる」をテーマにして子供たちに生き方を伝えています。

自分の生き立ちを話す教員、自分の好きなことや趣味を話す教員、大切にしている言葉を紹介する教員、好きな本を読み聞かせする教員など一人一人が教科書には載っていない、生きていく中で大切なことを子供たちに伝えています。子供たちに、生き方のヒントを与えたり、生き方の種をまいたりすることで何か一つでも子供たちの心に残ってくれば嬉しいと思いながら、教員一人一人が授業に取り組んでいます。子供たちは、先生の背中を見て育ちます。型にはまらない自由で、創造的な授業を実践することで子供たちに楽しく生きることのアドバイスをしていきたいと考えています。

最後に、昨年度で子供たちが「生き方ノート」に書いた授業の振り返りをいくつか紹介させていただきます。

- ・「いろいろな先生の話聞いて人生のヒントもらったので、考え方がどんどん変わってきた。これからいろいろな話をきいて人生に生かしていきたい。」
- ・「授業を振り返り、自分の好きなことを見つけることで人生が楽しくなると感じた。また、プラスの言葉を使って生活していると考え方が良い方向に行くことが生き方のヒントになった。」
- ・「先生たちの話を聞いて、諦めてはいけないことや、何にでも挑戦することが大切だと感じた。」
- ・「生き方の授業を通して、自分が大切にされて生きてきたことに気付いた。」

これからも、子供たちが、心豊かに、考えの幅を広げて生きていってほしいと願います。

◆臨時スクールカウンセラー 来校日について ◆

6月17日より、週1回、2名のカウンセラーが交代で来校しています。

*深谷 菜月(ふかや なつき)カウンセラー 7月1日(火)、15日(火)

*高橋 基起(たかはし もとき)カウンセラー 7月9日(水)

面談や相談などのご希望があれば、相談室直通の電話をご利用ください。なお、通常は予約の希望を直通電話でもお受けしておりますが、すぐにご連絡できないこともありますので、副校長までご連絡ください。

<相談室直通>03-3333-8579 <高井戸第四小学校>03-3333-7828